

# 《三洋電機》基本給の平均5%減を打ち出す

## 「経営の責任、なんでわたしらに...!」

三洋電機は去る十一月十八日、2005年度の決算見通しを修正、赤字が当初見込みの1400億円から2330億円に膨らんだことを公表するとともに、一般職の基本給を平均5%削減、役職者の年俸カットを10%上積みして21%、27%にする経営施策を発表しました。すでに、この4月に会社が残業割増率切下げ、一時金協定の実施凍結など労働条件の切下げを提案し労組が受け入れている上での基本給の切下げ発表です。

職場からは「いまでも、生活は苦しい。その上なんで給与を下げられなあかんのや」「経営の失敗はあきらか。そのツケを人減らしとか賃金ダウンとか、従業員に押し付けることにハラが立つ」「組合はなんとか言わなあかんで」など、怒りの声があがっています。

電機各社が、業績を回復させている中での、三洋電機の大赤字や、1兆円を超える有利子負債の膨張などは、経営者の責任と言えます。

みずからの経営の失敗を従業員に押し付けることはゆるされません。

ガンバレば賃金が上がる？ しかし、それは経営者次第だということが、今回のことで再認識させられました。ここ数年来、あれもやめる、これもやめると、三洋ブランドを、次々に消してきたような気がします。これで、ブランドイメージが回復、収益の大幅回復が見込めるのでしょうか。安心して仕事に集中させて下さい。（枚方・研究所）

5%賃下げ？ まあ仕方ないとしても、経営者の責任はどうなってんの。元会長は何で辞めないの？ 5%賃下げの期間は組合費は集めないことにしたらどうか。組合役員の手当も5%カットになるのだろうね...当然。（大東事業所・男）

白モノの縮小で、リストラされるのではと毎日が心配なうえ、賃金カットですか...。経営者にも組合にも言いたいことは山ほどありますが、本気で白モノの復活を考えているのなら、滋賀の人間が安心して仕事に打ち込めるようにしてほしい。みんなそう思ってます。（滋賀）

この間賃金カットされたばかりなのに、舌も乾かないうちにまた賃金カットされるの。いくらなんでもそれはひどすぎる。益々モチベーションが下がって、「社員のやる気」がなくなったら取り返しの付かないことになるとは思わないのでしょうか。経営責任のことが組合のピラにも書いてあったけど、労働者に痛みを押し付けるのであれば、やはり、けじめをつける意味で責任を明確にすべきだと思います。（東京製作所・半導体）



『電機労働者懇談会』は、電機労働者の生活と権利をまもるために討論し交流する組織として1988年6月に全国の電機の職場で働く仲間が、正規・臨時・パート・派遣の区別なく自主的に結成したもので、三洋電機でも『三洋電機労働者懇談会』が結成されました。会は機関紙として、情報誌『ELIC』（月刊1部100円）を発行しています。

発行者：電機労働者懇談会 中山森夫  
〒108-0073 東京都港区三田 3-2-20  
Tel: 03-3455-6006 FAX: 03-3451-3595  
編集：三洋電機労働者懇談会  
発行 2005年12月 (号外)

Electric Labor and Industry Correspondence  
**ELIC**  
(三洋電機版)

(注)このピラの発行後、東京製作所・半導体製造は5%賃金カットの対象から除外されました。

# こんなときこそ、働く者の連帯が !!

## みんなで助け合い、がんばりましょう

会社は、「1万人削減にメドがついた」といっていますが、リストラはいつ襲ってくるかわかりません。職場の労働者は不安でいっぱいです。こんなとき、黙っていても落ち込むだけ。リストラや賃下げ攻撃から家族や仲間を守ることはできません。会社の配転強要や退職強要にはみんなで一緒に闘いましょう。

### 〈 転勤・配転に「ノー」と答えるための5章 〉

「行きたくない」は正当な理由

よるこんで転勤・配転に応じる人は、きわめて少ないのです。行きたくない、と思うすべての理由は正当です。他人(会社)が正当か否かを判断することは誤りです。

生活の危機を主張しましょう

「配転がイヤなら辞めてください。残っても働く場はありません」には「辞めません、会社の都合ばかり言わないでください」と答えましょう。仕事を守り家族を守るのは労働者として当然です。

長年働いてきたことを主張しましょう

長年、苦勞して積み重ねてきた知識・技能、人間関係などが水泡に帰してはたまりません。

うまく言えないときは、だまりましょう

うまくしゃべれない、自信がないときは、いろいろ言われてもだまっています。

ひとりで悩まず、多くの人と相談しましょう

一人で悩んでもいい知恵はでてきません。職場の信頼できる仲間と話し合いましょう。また、労働組合や地域の民主団体等に相談するのもよいことです。

話し合えば元氣も知恵も出ます  
たたかいは基本は  
みんなで相談しあうことです

## 電機ユニオン関西が相談窓口をつくりました !!

三洋電機のみなさん、一人でなやまず、お気軽にご相談ください

電機ユニオン関西 ・ 関西電機労働者懇談会

大阪市北区錦町 2-2 民主センター内 TEL・FAX 06-6354-7237

私たちも悩み相談を引き受けます

### 電機労働者懇談会

電話：03-3455-6006(東京) 06-6354-7237(関西) メール：denkikon@nifty.com

全労連・労働相談フリーダイヤル (電話) 0120-378-060

大阪労連・北河内地区協議会 (電話) 06-6906-5091 (FAX) 06-6906-5092